

令和6年度文京区中学生俳句大会 特選・入選作品発表

特選【佐怒賀 正美 選】

新米の子の前に立つ親案山子

獨協中学校 山根 瑛介

手袋に息を吐きかけ照れ隠し

獨協中学校 吉田 知生

母編んだマフラー握り絶対合格

第八中学校 山口 実優

朝でも星光るグラウンド ざくつ

第八中学校 中濱 咲多朗

特選【松澤 雅世 選】

紅葉狩り時間がゆっくり進んでる

第八中学校 小川 奈那子

名月に驕り焦りも照らされて

第三中学校 寺町 陽歩

秋桜や揺れに揺られて道しるべ

第一中学校 加藤 泰礼

赤とんぼ眠気をさそう羽音かな

第一中学校 横山 史栞

夜遅くかすかに聞こえる月の音

獨協中学校 佐藤 駿平

入選【佐怒賀 正美 選】

紅葉と夕日重なり崖の上

茗台中学校

星野 渉

糸たらし戻り鰹の時機到来

第八中学校

三浦 快

敗戦の気持ちかくせず雪が降る

獨協中学校

李 宗昊

夕暮れに人の字くつきり雁の声

茗台中学校

孟 安如

渡り鳥カメラを持ちて急ぎ出る

茗台中学校

犬島 智輝

気を抜くと吸い込まれそう秋の空

第八中学校

山崎 灯

やっときた駅メロデーと秋の風

郁文館中学校

新沼 宣明

シュート打ち仲間と喜ぶ白い息

第一中学校

北川 裕也

隙間風電灯つけて紙めくる

第一中学校

森 理一

大晦日変わりゆく世の休憩所

第一中学校

鈴木 太耀

入選【松澤 雅世 選】

気を抜くと吸い込まれそう秋の空

第八中学校

山崎 灯

風吹いてワルツを踊る落ち葉かな

郁文館中学校

渡邊 紗来

大晦日部屋の片づけ淡々と

第一中学校

寺尾 衣麻里

登下校軽い足どり秋うらら

第一中学校

前田 悟史

マフラーにやさしくかかる白い息

茗台中学校

金子 研吾

渡り鳥僕もいつしよに渡りたい

茗台中学校

縄田 晃一

帰り道私を包む秋の色

茗台中学校

山内 葵結

川流れくるくる回る紅葉舟

茗台中学校

鵜瀬 周

秋の月静けさの中影ひとつ

茗台中学校

石田 秀吉

ボール持つ指先赤く葉は紅く

獨協中学校

川本 涼太郎

【 佐怒賀 正美 総評 】

俳句大会への多数のご応募ありがとうございました。

俳句は、季節を感じながら日常生活を詠み込むのが第一のステップ。身の回りにある季語を探しましょう。季語が増えていくと、世界が少しずつ広がり親しみも湧いてきます。人間の命も自然の命もその中で営まれています。そして私たちの命は、地球に育まれ、宇宙に包まれています。そこから詩が生まれてくることを大事にしてください。特選・入選の皆さん、おめでとうございます。